

東京都庭園美術館  
年報

2019

TOKYO METROPOLITAN TEIEN ART MUSEUM  
Annual Report



## はじめに

2019年度は、当館にとって記念すべき年となりました。年度末に都議会で東京都庭園美術館条例が議決され、当館は名実ともに、「地方公立美術館」となる道が開かれました。これを機に、「装飾芸術」の観点から現代の多様な芸術を紹介するという従来方針を、一層充実させてまいります。他方、年度末には波乱もありました。新型コロナウイルスの感染拡大で、「ルネ・ラリック」展が、会期中途中で休止となりました。痛恨の出来事でした。

展覧会事業としては、以下の展覧会を開催しました。

- 1 「岡上淑子 フォトコラージュ 沈黙の奇蹟」展  
2019年1月26日～4月7日（2019年度としては、4月1日から開催）
- 2 「建物公開 1933年の室内装飾 朝香宮邸をめぐる建築素材と人びと」展  
2019年7月20日～9月23日
- 3 「キスリング エコール・ド・パリの夢」展  
2019年4月20日～7月7日
- 4 「アジアのイメージ—日本美術の〈東洋憧憬〉」展  
2019年10月12日～2020年1月13日
- 5 「北澤美術館所蔵 ルネ・ラリック アール・デコのガラス モダン・エレガンスの美」展  
2020年2月1日～4月7日（実際の開催期間は2月28日まで）

展覧会以外の事業としては、以下のものを開催しました。

- 1 日本庭園の茶室「光華」を活用した茶会とワークショップ  
(1) 光華茶会 2019年12月7日  
(2) ワークショップ 2019年5月19日、2020年2月23日  
(3) 港区呈茶 2019年4月27日、10月20日
- 2 館長講座「さまざまなるアール・デコ」  
2019年4月3日、6月5日、8月7日、12月4日、2020年2月5日
- 3 東京都庭園美術館コンサート  
2019年5月22日、9月28日、29日、11月27日、2020年1月22日
- 4 夜間開館 2019年4月6、7日、11月22、23、29、30日、12月6、7日

このほか来館者サービスとして、情報発信の多言語化（ホームページ上での6カ国語対応）、入館券販売のキャッシュレス化（電子マネーやカードでの購入システム）などを一層充実させました。

2020年4月  
東京都庭園美術館  
館長 樋田豊次郎

## 目次

---

|                       |   |
|-----------------------|---|
| 基本方針 .....            | 1 |
| 平成31年度の東京都庭園美術館 ..... | 2 |

### 各事業報告

|                    |    |
|--------------------|----|
| 1. 建物・庭園公開事業 ..... | 4  |
| 2. 企画展示事業 .....    | 13 |
| 3. 紀要の発行 .....     | 26 |
| 4. 教育普及事業等 .....   | 27 |
| 5. 美術品の収集 .....    | 31 |
| 6. 広報事業 .....      | 32 |
| 7. 美術館維持管理 .....   | 34 |
| 8. 収益事業 .....      | 37 |

### 平成 31 年度の実績

|                  |    |
|------------------|----|
| 1. 入館者数 .....    | 42 |
| 2. 広報・広告件数 ..... | 42 |
| 3. 収益事業収入 .....  | 42 |
| 4. 展覧会関連事業 ..... | 43 |
| 5. 出版物 .....     | 44 |

### その他

|               |    |
|---------------|----|
| 組織図 .....     | 45 |
| 展覧会実績一覧 ..... | 46 |
| 施設配置図 .....   | 52 |

# 基本方針

## 1. 基本方針

---

東京都庭園美術館は、歴史的建造物と美術作品、庭園とが一体となった美術館として、歴史的価値の保護と新しい価値の創造を行い、都民に芸術作品の鑑賞の機会を提供し、東京都における芸術文化の振興を図るとともに、都民生活の充実に寄与していく。

### 1. 歴史的建造物の保存

国の重要文化財である旧朝香宮邸の建物と緑豊かな庭園を適正に管理し、その価値を広く社会に伝えていく。

### 2. 建物の特性を活かした美術館活動の実施

アール・デコ様式を今に伝える歴史的建造物とホワイトキューブの新館展示室との調和を図った多様な展覧会や教育普及活動を実施し、東京におけるユニークな美術館として旧朝香宮邸を活用していく。

### 3. 庭園の活用

都心には珍しい豊かな自然の残る庭園を整備するとともに、アートの視点からの活用を推進し文化的環境を創出していく。

## 2. 事業方針

---

東京都庭園美術館は下記の事業方針に基づき、質の高い事業を実施していく。

1. 重要文化財旧朝香宮邸の建物公開展を実施する。

2. アール・デコの美術および同時代の芸術文化を紹介する。

3. 装飾芸術における様々な分野を紹介する。

4. 東京都庭園美術館の歴史性あるいは空間的特色に基づいて、多様な芸術表現を取上げる。

# 平成31年度の東京都庭園美術館

## 平成 31 年

- 4月 3日 第1回館長講座  
6日 春の夜間開館(～4月7日)  
7日 「岡上淑子 フォトコラージュ 沈黙の奇蹟」閉幕 ※平成30年度より継続  
20日 「キスリング展 エコール・ド・パリの夢」開幕(～7月7日)  
講演会「キスリングとエコール・ド・パリ」を実施  
24日 外部評価委員会  
27日 春の呈茶
- 5月 1日 令和元年  
19日 茶室ワークショップ「重文わかる茶会」を開催  
22日 第1回、2回 東京都庭園美術館コンサート(本館)  
26日 トークショー「キスリングの世界—華麗なるメランコリー」を実施
- 6月 5日 第2回館長講座  
28・29日 手荷物検査(試行)
- 7月 20日 「建築を見る2019 1933年の室内装飾—朝香宮邸をめぐる建築素材と人びと」開幕  
(～9月23日)  
26日 サマーナイトミュージアム(夜間開館)
- 8月 2日 サマーナイトミュージアム(夜間開館)10日・17日・24日・31日も実施  
7日 第3回館長講座  
23日 サマーナイトミュージアムミニコンサート(東京芸術劇場と共催)  
31日 切り紙ワークショップ「たてもの文様帖」実施
- 9月 8日 目黒のさんま祭り庭園無料公開  
11日 自衛消防訓練  
20日 手荷物検査(試行)(21日・29日も実施)
- 10月 1日 「都民の日」庭園無料公開  
5・6日 手荷物検査(試行)  
11日 アーツカウンシル東京と共催の庭園能開催  
(台風19号により喜多能楽堂で上演。12日は中止)  
12日 「アジアのイメージ—日本美術の「東洋憧憬」」開幕(～1月13日)  
12・13日 台風19号接近による悪天候のため臨時休館  
14日 ワークショップ「作陶と茶席」の作陶を実施  
19・20日 手荷物検査(試行)  
20日 秋の呈茶
- 11月 1日 手荷物検査(試行)  
2日 講演会「踊りだす熊—脱亜入欧でもなく、アジアはひとつでもなく」を実施  
16日 ワークショップ「作陶と茶席—大切な人のために茶碗を作り、茶を点てる」茶席を実施  
22・23日 秋の夜間開館 11月29日・30日も実施 夜間開館期間、17時以降入館する学生は無料、  
一般・65歳以上2割引



- 12月 4日 第4回館長講座
- 7日 第5回光華茶会
- 14日 ワークショップ「お菓子の家をデコしよう!」を実施

令和2年

- 2月 1日 「北澤美術館所蔵 ルネ・ラリック アール・デコのガラス モダン・エレガンスの美」開幕  
(~4月7日)
- 5日 第5回館長講座
- 12日 自衛消防訓練
- 23日 講演会「ルネ・ラリック アール・デコの新時代を切り開いた男」を開催  
茶室ワークショップ「重文わかる茶会」を開催
- 29日 コロナウイルス感染症拡大防止のため、展覧会・庭園の公開をはじめすべての文化事業を  
年度末まで休止

# 各事業報告

## 1. 建物・庭園公開事業

---

### (1) 建築をみる 2019 1933年の室内装飾 朝香宮邸をめぐる建築素材と人びと

期 間:2019年7月20日(土)～9月23日(月・祝)[62日間]

主 催:公益財団法人東京都歴史文化財団 東京都庭園美術館

年間協賛:戸田建設株式会社、ブルームバーグ

担 当:大木香奈

来館者数:41,555人

※「1933年の室内装飾 朝香宮邸をめぐる建築素材と人びと」との同時開催のため、報告内容は、2.企画展示事業(3)  
「1933年の室内装飾 朝香宮邸をめぐる建築素材と人びと」を参照



(2) 旧朝香宮邸資料修復・復原

昭和11年に上棟した茶室「光華」に当時からあった、立礼席のオリジナル茶卓、客卓の修繕を行った。今後は立礼席に展示するとともに、呈茶等の行事の際には茶卓・客卓として使用する

【修繕】

|    |                 |    |
|----|-----------------|----|
| 修復 | 茶室立礼席の茶卓及び客卓の修繕 | 1件 |
|    | [内訳]            |    |
|    | ・炉付茶卓           | 1台 |
|    | ・方形客卓           | 3台 |





### (3) ミュージアム・コンサート

クラシックのサロンコンサートを実施し、広く当館を知ってもらうきっかけとした。コンサートは毎回、ほぼ満席で、観客からの高評価を得られた。

#### 【実施コンサート】

実施回数計：10回

参加者数計：828人



#### 第1回 及川浩治 ピアノ・リサイタル

開催日：5月22日(水)14時開演

開催場所：新館ギャラリー2

参加人数：61人

#### 第2回 藤原真理 チェロ・リサイタル

開催日：5月22日(水)18時開演

開催場所：新館ギャラリー2

参加人数：76人

#### 第3回 成田達輝 ヴァイオリン・リサイタル

開催日：9月28日(土) 14時開演

開催場所：本館大広間

参加人数：83人

#### 第4回 伊藤悠貴 チェロ・リサイタル

開催日：9月28日(土) 18時開演

開催場所：本館大広間

参加人数：84人

#### 第5回 戸室 玄 ピアノ・リサイタル

開催日：9月29日(日) 14時開演

開催場所：本館大広間

参加人数：87人

#### 第6回 山根一仁 ヴァイオリン・リサイタル

開催日：9月29日(日) 18時開演

開催場所：本館大広間

参加人数：86人

#### 第7回 外山啓介 ピアノ・リサイタル

開催日：11月27日(水) 14時開演

開催場所：新館ギャラリー2

参加人数：83人

#### 第8回 松本 蘭 ヴァイオリン・リサイタル

開催日：11月27日(水) 18時開演

開催場所：新館ギャラリー2

参加人数：87人

#### 第9回 辻本 玲 チェロ・リサイタル

開催日：1月22日(水) 14時開演

開催場所：本館大広間

参加人数：90人

#### 第10回 三船優子 ピアノ・リサイタル

開催日：1月22日(水) 18時開演

開催場所：本館大広間

参加人数：91人



#### (4) サマーナイトミュージアム ミニコンサート

公演日時： 令和元年8月23日(金) 19時開演  
場 所： 東京都庭園美術館新館ギャラリー2  
入場無料(当日有効の展覧会チケットが必要)  
入場者数：180名

東京芸術劇場が次世代のプロフェッショナル演奏家を育成するプロジェクトとして実施している「芸劇ウインド・オーケストラ・アカデミー」メンバーによるミニコンサート。旧朝香宮邸が竣工された1930年代の薫りに包まれるひと時を提供。

演奏曲目：

- J. フランセ／小四重奏曲より第1楽章
- C. ドビュッシー／ベルガマスク組曲より 前奏曲、月の光
- M. ラヴェル／亡き王女のためのパヴァーヌ
- E. サティ／ジュ トゥ ヴ
- M. モノー／愛の讃歌 ほか

出演者：足立雄大、日下雅央、金野龍篤、崔師碩。

企画・制作：東京芸術劇場





## (5) 庭園公開

植栽の管理に力を入れ、台風の災害後などにも安全を確保し開館した。サクラの樹勢回復作業を行うなど、お客様が何時来館されても心地よい庭園として来館者に公開した。

今年度も「庭園パスポート」を販売し、芝庭、日本庭園、西洋庭園それぞれ趣の異なる庭園と茶室を楽しんでいただいた。

庭園公開日数 302日

庭園のみ入場者数：57,733人

庭園パスポート

販売数 400枚

入園者数 4,043人





## (6) 茶室活用

庭園公開事業の一環として、日本庭園内の茶室「光華」(重要文化財)の活用を行い、茶室建築及び茶の湯文化の普及に資した。

### 光華茶会

平成29年度から実施している広間を使ったいわゆる大寄せ形式の茶会で、一般公募により1席20名、1日6席実施。うち1回は英語ガイド付きで外国人優先としている。使用する道具は美術館が所持しているものを中心とする。毎回美術館の担当より茶室そのものの説明をし、文化財建築の普及にも努めている。

#### 第5回

2019年12月7日(土)

場所 「光華」広間

亭主 武者小路千家 重窓

参加者 一般公募100名(6席、うち1席は英語ガイド付き)

参加費 1名1,000円(入館料別途)、事前申込制(各回定員20名×6回、先着順)

#### 第6回

2020年3月14日(土)

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止

### 茶室ワークショップ「重文わかる茶会」

大寄せ茶会形式ではなく、お茶そのものにもっと親しみを持ってもらうために、実技や解説を交えたワークショップを実施した。本年度は「重文わかる茶会」と題し、茶会を知るための茶会を実施した。内容は、茶会に関する基礎知識を立礼席で説明したのち、露地の躰(つくばい)の使い方の実技、広間にてお菓子の食べ方の実技を行った。最後に小間で講師から薄茶とお菓子が振舞われた。茶会の趣向が、その時々季節感、年中行事、時事の話題などを元に、亭主が道具や設えにさまざまな工夫を凝らしたものであることを理解してもらった。

#### 第1回

2019年5月19日(日)

場所 「光華」立礼席、広間、小間

講師 沼尻宗真(茶道家・陶芸家)、海老澤宗香(茶道家)どちらも裏千家

参加者 一般公募32名(5席)

参加費 1名2,000円(入館料別途)、事前申込制(各会定員8名×5回、先着順)



## 第2回

2020年2月23日(日)

場所 「光華」立礼席、広間、小間

講師 沼尻宗真(茶道家・陶芸家)、海老澤宗香(茶道家)どちらも裏千家

参加者 一般公募27名(5席)

参加費 1名2,000円(入館料別途)、事前申込制(各会定員8名×5回、先着順)

### ワークショップ「作陶と茶席」

茶室で茶に親しむだけでなく、美術館的な要素を高めるため、茶会で使用する茶碗を自分で作陶するという造形作業を加えたワークショップを実施した。このワークショップの特徴は、必ずペアで参加することとし、茶の湯の心得の一つである「相手への思いやり」をテーマとして、相手のために茶碗を作り、相手のために抹茶を点てるという内容で実施した。作陶の回ではろくろを使わず手びねりで作陶し、焼成したのち、茶席の回でその茶碗を披露し、ペアの相手のために抹茶を点ててもらい、お互いに飲んでいただいた。茶碗は持ち帰ってもらった。

### 作陶の回

2019年10月14日(月・祝)

時 間 親子の部 10:30~12:30

ペアの部 14:00~16:00

講 師 白金陶芸教室(角谷啓男・岡崎慧佑・本田洋平)

参加者 親子の部 16名

ペアの部 18名

参加費 親子の部 1組6,000円(入館料別途)、事前申込制(先着順)

ペアの部 1組8,000円(同上)

場 所 新館トラックヤード

### 茶席の回

2019年11月16日(土)

時 間 親子の部 10:30~12:00

ペアの部 13:00~14:30

講 師 沼尻宗真(茶道家・陶芸家)、海老澤宗香(茶道家)どちらも裏千家

参加者 親子の部 16名

ペアの部 18名



## 呈茶

平成30年度に試行的に実施した、事前申込ではなく当日受付の呈茶を「春の呈茶」、「秋の呈茶」と題し、本格的に実施した。立礼席では干菓子と薄茶を、広間では点前付きで主菓子と薄茶を供した。亭主は地元の港区華道茶道連盟をお願いし、地域連携の一助ともしている。

### 春の呈茶

2019年4月27日(土)

場所 「光華」立礼席、広間

亭主 港区華道茶道連盟 磯崎宗翠(表千家)

参加者 立礼席 28名

広間 56名

参加費 立礼席 1名700円 広間 1名1,000円

### 秋の呈茶

2019年10月20日(日)

場所 「光華」立礼席、広間

亭主 港区華道茶道連盟 三上宗庸(細川三斎流 松向会 東京支部長)

参加者 立礼席 30名

広間 48名

参加費 立礼席 1名700円 広間 1名1,000円

## 秋の特別公開

紅葉の時期に、期間限定で茶室を広間まで開放し、広間から見える景色を楽しんでいただいた。

期間 2019年11月23日(土)～12月15日(土)

## 情景再現

文化財建築の普及のため、通常開館日は立礼席まで立入りできるよう一般公開している。その中で広間には茶席の道具を配し、茶室の雰囲気味わってもらえるようにしている。配する道具は掛軸、花入れ、香合、茶碗、釜、茶筌、茶入れ、水指、建水等を展示し、季節に応じて展示替えを行っている。また季節に合わせて炉と風炉を入れ替えている。

茶室入室者:66,978人(茶会、ワークショップ等参加者を除く、2020年2月28日まで)



光華茶会



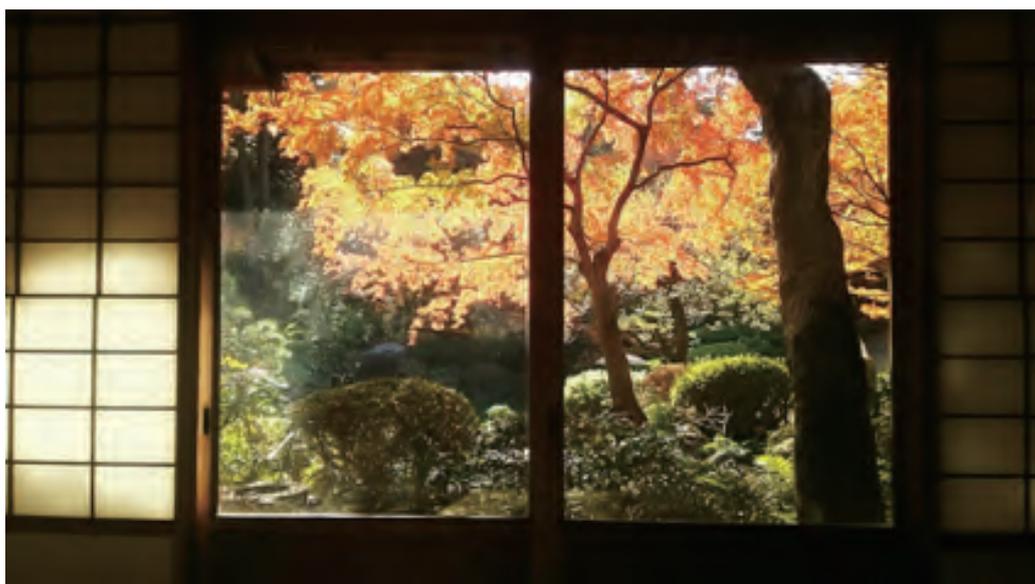
重文わかる茶会



作陶と茶席



秋の呈茶



秋の特別公開



## 2. 企画展示事業

### (1) 岡上淑子 フォトコラージュ 沈黙の奇蹟



Toshiko Okanoue : Photo Collage, The Miracle of Silence

期 間:2019年4月1日(月)~4月7日(日)

※平成30年度分:2019年1月26日(土)~3月31日(日)[61日間]

来館者数:7,367人(31年度)※平成30年度分:33,409人

主 催:公益財団法人東京都歴史文化財団 東京都庭園美術館

協 力:The Third Gallery Aya

年間協賛:戸田建設株式会社

担 当:神保京子、巖谷睦月

#### 概要

1950年代に彗星のごとく現われ、フォトコラージュ作品によって瀧口修造に見出され、その才能を開花させた岡上淑子(1928~)。本展は、作家が活動した地である東京の公立美術館における初の回顧展として開催された。出品作品は、収蔵後初の里帰り展示となった米国ヒューストン美術館所蔵の12点のフォトコラージュ作品をはじめ、慶應義塾大学アートセンター及び多摩美術大学 瀧口修造文庫所蔵の瀧口修造関連資料、作家に影響を与えたマックス・エルンストのコラージュ・ロマン3部作(うらわ美術館所蔵)、作家自身によるストレートフォト作品やスケッチ、日本画、さらに参考展示として京都服飾文化研究財団所蔵の同時代のドレス等を展示。シュルレアリスムの文脈における作家の位置とコラージュの特質を解き明かしながら、その活動の全貌に迫ろうとした過去最大規模の個展となった。

展覧会は、第1会場となる本館の展示空間を「マチネ」、第2会場となる新館の展示空間を「ソワレ」と名付け、以下のよう構成した。

#### 第1部 マチネ

- I. 岡上淑子とモードの世界
- II. 初期の作品
- III. 瀧口修造とマックス・エルンスト
- IV. 型紙からフォトコラージュへ
- V. コラージュ以降
- VI. その他関連資料

#### 第2部 ソワレ

- 第1幕 懺悔室の展望
- 第2幕 翻弄するミューズたち
- 第3幕 私達は自由よ



【関連イベント】

なし(※平成30年度にすべて実施済)

【展覧会関連書籍兼カタログの制作】

書名：『岡上淑子 フォトコラージュ 沈黙の奇蹟』

編集・発行：青幻舎

所収論文：神保京子「沈黙の薔薇 岡上淑子—鎮魂と祝祭のコラージュ」

発行部数：6,000部



【作品リストの制作】

判型・ページ数：A3 二つ折4ページ

内容：「岡上淑子 フォトコラージュ 沈黙の奇蹟」展作品リスト

編集：巖谷睦月

展示会場

本館〈マチネ〉



1階 大広間



1階 小客室



1階 大客室



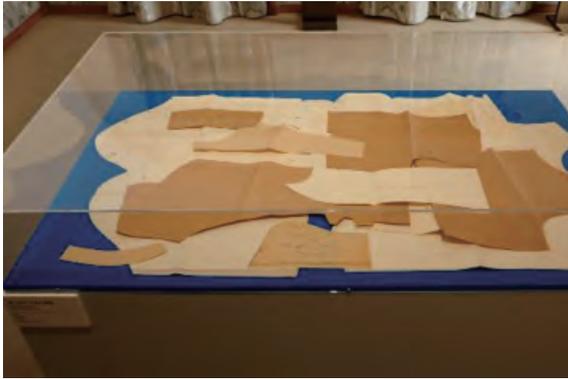
1階 大食堂より大客室を望む



2階 ホール



2階 若宮寝室



2階 殿下居間



2階 姫宮寝室

新館 ギャラリー1<ソワレ>



<第1幕 懺悔室の展望>



<第2幕 翻弄するミューズたち>



<第2幕 翻弄するミューズたち>



<第3幕 私達は自由よ>



(2) キスリング展 エコール・ド・パリの夢



期 間：2019年4月20日(土)～7月7日(日)74日間  
 主 催：公益財団法人東京都歴史文化財団 東京都庭園美術館  
 後 援：在日フランス大使館／アンスティチュ・フランセ日本  
 協 力：エールフランス航空  
 年間協賛：戸田建設株式会社、ブルームバーグ・エル・ピー  
 企画協力：株式会社ブレイトラスト  
 担 当：浜崎加織  
 来館者数：47,878人

概要

エコール・ド・パリを代表する画家、キスリング（Kisling 1891-1953）の画業を滞米時代の作品を含む約70点の作品により紹介した。ポーランドのクラクフで生まれ19歳でパリに出たキスリングは、アール・デコ全盛期の1920～30年代のパリで「モンパルナスのプリンス」と呼ばれ、風景画、生物画、裸婦等において独自のスタイルを発展させ、時代の寵児となった。日本国内でのキスリングの個展は12年ぶりの開催ということもあり、近年のエコール・ド・パリの画家たちの研究動向を織り交ぜつつ、その画像と人生を振り返る展示となった。

【関連イベント】

講演会「キスリングとエコール・ド・パリ」

日時：2019年4月20日(土)14:00-  
 講師：マイテ・ヴァレス＝ブレッド氏(ポール・ヴァレリー美術館館長、国家遺産主任学芸員、本展監修者)  
 参加人数：86名

トークショー「キスリングの世界—華麗なるメランコリー」

日時：2019年5月26日(日)14:00-  
 講師：村上哲氏(アート・キュレーション代表、本展監修者)  
 中村剛士氏(美術ブロガー)  
 参加人数：115名

ギャラリートーク(計4回)

開催日：2019年4月22日(月)、5月17日(金)、5月31日(金)、6月10日(月)  
 いずれも14:00-  
 担当：浜崎加織  
 参加人数：129名(①35名②30名③33名④31名)



【展覧会図録】

書名：『キスリング展』

編集：村上哲、ブレーンラスト

発行：キスリング展カタログ委員会©2019

論文・掲載テキスト執筆：マイテ・ヴァレス=ブレッド（文化財保存主任監督官、ポール・ヴァレリー美術館館長）、村上哲（アート・キュレーション代表）、浜崎加織（東京都庭園美術館）、高見翔子（岡崎市美術博物館）、小泉俊貴（秋田県立美術館／公益財団法人平野政吉美術財団）、林裕一郎（鹿児島市立美術館）、田村允英（北海道立近代美術館）

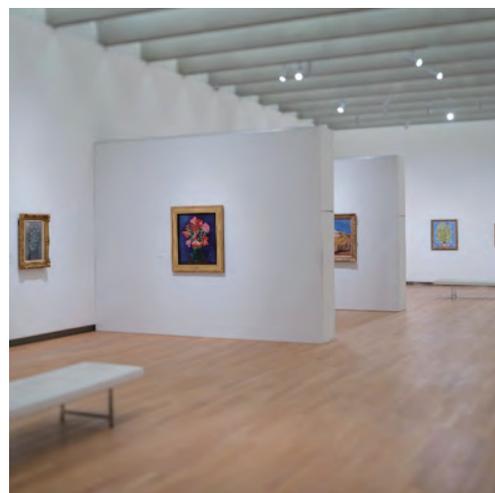
【作品リストの制作・発行】

タイトル：キスリング展

判型・ページ数：A4四つ折り（仕上がりA6）

編集：浜崎加織

デザイン：山田信男（セントラルパーク）





### (3) 1933年の室内装飾 朝香宮邸をめぐる建築素材と人びと

期間：2019年7月20日(土)～9月23日(月・祝) [62日間]

主催：公益財団法人東京都歴史文化財団 東京都庭園美術館

年間協賛：戸田建設株式会社、ブルームバーグ

担当：大木香奈

来館者数：41,555人

#### 概要

本展は、1933年に竣工した旧朝香宮邸（現・東京都庭園美術館）の建築としての魅力を紹介する、年に1度の建物公開展として実施。今回は、室内を構成する要素—木材や石材、タイル、壁紙、家具など—に焦点を当て、その素材や技法、携わった職人や企業について、当時の工事仕様書やカタログ等の資料から解き明かすことを試みた。本展を通して、日本のものづくりを支えた人々の仕事に改めて光を当てる機会とするとともに、文化財としての建築の一つの見方や楽しみ方を提示することを狙いとした。

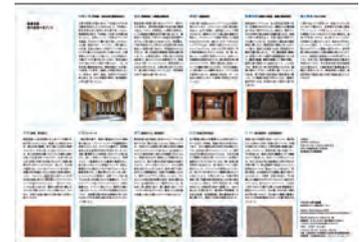
#### 【ハンドアウトの制作・発行】

タイトル：1933年の室内装飾展 ハンドアウト

判型・ページ数：A5、四つ折り

執筆・編集：大木香奈

デザイン：折原滋 (O design)



#### 【関連イベント】

##### a. ギャラリートーク (計2回)

開催日：2019年7月26日(金)、8月9日(金)

担当：大木香奈

参加人数：計200名(各回それぞれ90名、110名)

##### b. サマーナイトミュージアムコンサート

開催日：2019年8月23日(金)

出演者：芸劇ウインド・オーケストラ・アカデミー

参加人数：180名

##### c. ワークショップ たてもの文様帖

開催日：2019年8月31日(土)

講師：エクスプランテ(下中菜穂)

参加人数：26名





#### (4) アジアのイメージ 日本美術の「東洋憧憬」



Images of Asia: The East as Longed-for Other in Japanese Art

期 間:2019年10月12日(土)-2020年1月13日(月・祝)[80日間]

主 催:公益財団法人東京都歴史文化財団 東京都庭園美術館

年間協賛:戸田建設株式会社

特別協力:ユニマットグループ

企 画:樋田豊次郎

担 当:神保京子、田中雅子、巖谷睦月

来館者数:34,072人

#### 概要

1910～60年頃にかけて、日本の知識人、美術愛好家、美術作家たちがアジアの古典美術に憧れた時期があった。唐物趣味は日本の伝統だとはいえ、このときのアジア熱は別格であった。朝鮮半島や中国から考古遺物や古美術が日本に輸入されると、それらは実業家たちによって競うように蒐集された。平壤では漢代の楽浪漆器が発掘され、河北省では磁州窯や定窯が調査され、息を呑むような伝世品が輸入された。それらを目の当たりにした画家や工芸家たちは、創造の翼をアジアへと羽ばたかせ、画家たちは、大同で雲岡石仏を見て、飛鳥仏との繋がりに想いを馳せた。流行のチャイナドレスにも目を留め、アジアの新しい息吹も掬いとった。アジアへの憧れは1960年頃に表舞台からフェードアウトするが、その後の展開例として、新館では3人の現代作家、岡村桂三郎、田中信行、山縣良和の作品を展示した。

#### 【関連書籍兼カタログの制作】

書名:『アジアン・インパクト 日本美術の「東洋憧憬」』

出版社:株式会社東京美術

論文・掲載テキスト執筆者:(掲載順) 樋田豊次郎(東京都庭園美術館)、尾崎正明(茨城県近代美術館)、天野一夫(国際美術評論家連盟)、山崎菜未(ポーラ美術館)、廣川守(泉屋博古館)、本橋浩介(佐倉市立美術館)、今井敦(東京国立博物館)、花井久穂(東京国立近代美術館工芸課)、佃一輝(一茶庵宗家)、島崎慶子(菊池寛実記念 智美術館)、斎藤正光(竹芸芸蒐集家)、出川哲朗(大阪市立東洋陶磁美術館)、松原龍一(京都国立近代美術館)、北村仁美(東京国立近代美術館工芸課)、岡村桂三郎、田中信行、山縣良和



【ハンドアウトの制作・発行】

タイトル:「庭美新聞」

掲載内容:樋田豊次郎館長インタビュー(聞き手:杉山詩織(織言堂))、アーティスト・ステートメント(岡村桂三郎、田中信行、山縣良和)、「アジアのイメージ」展作品リスト

編集:巖谷睦月(東京都庭園美術館学芸員)

デザイン・制作:株式会社公栄社



【関連イベント】

a. 講演会「踊りだす熊—脱亜入欧でもなく、アジアはひとつでもなく」

開催日:2019年11月2日(土)14:00-

講師:樋田豊次郎(本展企画者・東京都庭園美術館館長)

会場:東京都写真美術館ホール(東京都目黒区三田1-13-3 恵比寿ガーデンプレイス内)

参加人数:計52名

b. シンポジウム「日本の美術家が懐いた東洋憧憬—その歴史と美術界への影響」

開催日:2019年11月17日(日)10:30-

会場:日仏会館内 ホール(東京都渋谷区恵比寿3-9-25)

登壇者(50音順):蔡 家丘(国立臺灣師範大学芸術史研究所助理教授)

佐藤道信(東京藝術大学教授)

高橋明也(三菱一号館美術館館長)〔モデレーター〕

樋田豊次郎(東京都庭園美術館館長)

三浦 篤(東京大学総合文化研究科教授)

ラワンチャイクン寿子(福岡アジア美術館学芸員)

参加人数:計103名

c. ギャラリートーク「幻想のアジア:自作を語る」

開催日:2019年11月22日(金)18:30-

トーカー:岡村桂三郎(画家)

参加人数:計27名

開催日:2019年11月29日(金)18:30-

トーカー:山縣良和(デザイナー)

参加人数:計24名

開催日:2019年12月6日(金)18:30-

トーカー:田中信行(漆芸家)

参加人数:計39名

会場:(各回ともに)東京都庭園美術館 新館展示室内



【展示会場】



本館1階 大広間



本館1階 小客室



本館2階 若宮居間



本館2階 妃殿下寝室



本館2階 北の間



本館2階 姫宮居間



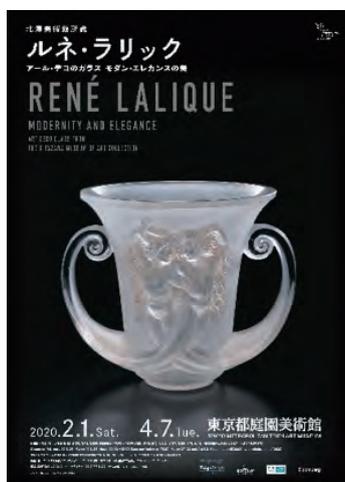
新館ギャラリー1



新館ギャラリー2



## (5) 北澤美術館所蔵 ルネ・ラリック アール・デコのガラス モダン・エレガンスの美



期 間:2020年2月1日(土)-4月7日(火)

\*2月29日~4月7日は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため休止

主 催:公益財団法人東京都歴史文化財団 東京都庭園美術館、NHK、NHKプロモーション

特別協力:公益財団法人北澤美術館

後 援:在日フランス大使館/アンスティチュ・フランセ日本

年間協賛:戸田建設株式会社、ブルームバーグ・エル・ピー

監 修:池田まゆみ(北澤美術館主席学芸員)

担 当:牟田行秀、田中雅子

来場者数:14,488名 2月1日~28日26日間(557人/1日)

### 概要

芸術性と実用性を兼ね備えた唯一無二のガラス作品によって、アール・デコの時代を牽引したルネ・ラリック(1860-1945)。本展は、世界屈指のガラス・コレクションを有する北澤美術館所蔵作品より厳選された作品約220点を、ラリックが内装にかかわった建築のひとつである旧朝香宮邸を舞台に紹介する展覧会として企画された。

第一章は「ラリックが生み出した「アール・デコ」のガラス」と題し、旧朝香宮邸である本館各室の室内装飾や空間の特性と作品のアンサンブルを重視して構成した。また、できる限り外光を取り入れ、ラール・ド・ヴィーヴル(生活の芸術)を追求したラリックの透明なガラス作品が、もっとも美しく見える自然光のなかでの鑑賞空間を実現した。なかでも「大食堂」に設えた当時のブルジョワジーの食卓を再現したテーブルセッティングは、当館でしか見られない臨場感のある展示となった。

第二章「パリの香りを運んだラリック」をテーマとして掲げた新館ギャラリー1では、ラリック作品が日本にもたらされた最初の事例として、朝香宮関係、昭和天皇や皇族ゆかりの作品を展示。またラリックが活躍し、朝香宮夫妻が実際に訪れ新しい宮邸のインスピレーションとなった1925年にパリで開催されたアール・デコ博覧会に関連する作品や資料を紹介した。本ギャラリーの展示デザインを手掛けたのは建築家の永山祐子氏。ラリック作旧朝香宮邸正面玄関のモチーフから引用したデザインのガラスの質感をもつファブリック(テキスタイルデザイナー安東陽子氏による協力)が各テーマにそって空間をゆるやかに区切り、壁面に博覧会の記録映像を大きく投影することで、本館の展示とのコントラストを生み出した。

### 関連イベント

本展監修者、北澤美術館主席学芸員池田まゆみ氏による講演会。モダニティとエレガンス、ふたつのキーワードからラリックがいかに革新的だったのかを画像や映像を交えてわかりやすく解説した。

登壇者:池田まゆみ(北澤美術館主席学芸員、本展監修者)

タイトル:「ルネ・ラリック アール・デコの新時代を切り開いた男」

開催日:2020年2月23日(日)

会場:新館ギャラリー2

参加人数:82名



他にも講演会やワークショップ等を企画したが、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から中止とした。

ハンドアウト

会場マップおよび作品リスト

版型・ページ数：A4二つ折り8ページ

編集：東京都庭園美術館

展示風景







### 3. 紀要の発行

「東京都庭園美術館紀要 2019」の刊行



所収原稿：1. シンポジウム「日本の美術家が懐いだいた東洋憧憬—その歴史と美術界への影響」

「春陽会の中の“台湾美術”／台湾台陽美術協会の中の“日本美術”—交差・疎外する美術史」  
蔡家丘(国立臺灣師範大学芸術史研究所助理教授)

「東洋憧憬」への応答—台湾東洋画家たちの場合」  
ラワンチャイケン寿子(福岡アジア美術館学芸員)

「アジアとヨーロッパ—地理的距離と文化的距離の相克」  
高橋明也(三菱一号館美術館館長)

「侵略／同化—六角紫水と松田権六が自作に楽浪漆器を「同化」させた目的」  
樋田豊次郎(東京都庭園美術館館長)

「日本近代洋画家とアジア—オリエンタリズムをめぐって」  
三浦篤(東京大学総合文化研究科教授)

「理想と現実の中国美術」  
佐藤道信(東京藝術大学教授)

ディスカッション

\*\*\*\*\*

2. 報告論文

「岡上淑子作品の制作年変更」  
巖谷睦月(東京都庭園美術館学芸員)

発行方法：ウェブサイトおよび印刷物で公開



## 4. 教育普及事業等

### (1) ウェルカムルーム運営

来館者一人一人が能動的に美術館体験を楽しむための、ラーニング・プログラムの拠点。カンパセーション・テーブル「さわる小さな庭園美術館」、建築紹介の音声ガイドとしても使えるアプリのためのタブレット端末、本棚、ワークシートなどが設置されており、展覧会鑑賞前後にのんびり過ごす空間として親しまれている他、学校団体などの受け入れや、ワークショップの会場としても活用。

利用者数：29,032 人(開館日数 249 日)

### (2) 館長講座

展覧会や建物公開とは直接関連せず、もっとひろく美術あるいは美術館の愛好者を増やしていくことを目標として、平成 30 年度から館長講座を開催した。年間を通してテーマを決め、毎回そのテーマに沿った作品を取り上げながら、館長独自の視点で講座を行う。座学ではあるが、いわゆる教室での授業のような雰囲気ではなく、もっと楽しく親しみやすいものとするため、また当館の財産ともいえる庭園のロケーションを活かすために、講座の場所は西洋庭園を臨むレストランとした。

#### 実績

#### 【館長講座「様々なるアール・デコ5選」】

1回：2019年4月3日(水)

ノルマンディー号 SS Normandie フランスの外洋豪華客船

1935年竣工、1942年火災で転覆、1946年解体

建造・運航：大西洋横断総合会社(Compagnie General Transatlantique)

受講者 38人

2回：2019年6月5日(水)

クライスラービル Chrysler bldg. ニューヨークの摩天楼

1928年起工、1930年竣工、405 Lexington Avenue Manhattan Borough

設計：ウォルター・クライスラーが、ウィリアム・ヴァン・アレン William Van Alen(1882~1954)に依頼

受講者 44人

3回：2019年8月7日(水)

ガラスの家-構造が剥きだしならば、それは美しいか?-

1927年頃着手、ガラス、鉄、

31 Rue Saint-Guillaume, 75007 Paris

設計：ピエール・シャロー Pierre Chareau(1883~1850)

受講者 40人



4回：2019年12月4日(水)

アフリカの女-オリエンタリズムのアール・デコ-ジャン・デュナンの漆パネル

1928-30年制作、メトロポリタン美術館蔵

制作：ジャン・デュナン Jean Dunand (1877~1942)

92.1×64.1cm、漆・木製パネル・緑青

受講者 26人

5回：2020年2月5日(水)

植民地博物館-画家たちはなぜ、アフリカ、アジア、オセアニアの営みを描いたのか-

1931年竣工、293 avenue Daumesnil 75012 Paris

建物はポルト・ドレ宮(Palais de la Porte Doree)と呼ばれ、2007年以降は移民史博物館として使われている

設計：アルベール・ラプラード Albert Laprade (1883~1978)

受講者 41人

#### 実施概要

実施場所 東京都庭園美術館敷地内 レストラン デュ・パルク

時間 毎回 14:30~16:00(90分)

講師 東京都庭園美術館館長 樋田豊次郎

定員 各回40人

参加費 1人 1,200円(ソフトドリンク付)

申込方法 当館ウェブサイトによる募集(先着順)



### (3) ワークショップ等

#### 「たてもの文様帖」

2014年のリニューアルオープン時に開催していた「たてもの文様帖」のワークショップを再構築して実施した。本館のなかにある様々な文様に注目してもらいながら見学をし、そのあと文様を象った型紙で切り紙を行うというもの。今回は以前使用していた本館のスタジオが使えないため、新館ギャラリー2を会場とした。天井の高いホワイトキューブの部屋の特徴を活かすため、切り紙のみならず、それをライトで投影して影絵を楽しむという趣向にした。



実施日 2019年8月31日(土)

講師 下中菜穂(造形作家・もんきり研究家)

時間 14:00~17:00

実施場所 新館ギャラリー2

参加者 26人(定員30名)

参加費 1名 500円(入館料別途)、事前申込制(先着順)



### 「お菓子の家をデコしよう！」

旧朝香宮邸の特徴である、意匠や文様に対して、小学生たちにも興味を持ってもらい、さらに親子で楽しく参加できる教育普及事業の一環として初めて実施した。まず初めにワークシートを使って本館の中を回ってもらい、ワークシートに記された文様がどこにあるかを探してもらった。文様を探すという行為によって、正解でないものを含め、邸宅のさまざまな文様に気が付いてもらうためのものである。その後レストランに場所を移し、初めにワークシートの答え合わせを行った。お菓子の家づくりは、あらかじめ用意された焼菓子にアイシングで文様は描いていくというもの。ワークシートで使った文様や、パティシエが見本として作ってあった菓子を参考にしながら、こどもたちは夢中で文様を描いていた。



実施日 2019年12月14日(土)

講師 美術館内レストラン デュパルク パティシエ 植木絵梨

時間 13:00～16:00

実施場所 本館及びレストラン

参加者 15組(定員15名)

参加費 1組 1,200円(入館料別途)、事前申込制(先着順)

## (4) 財団連携事業

財団連携事業の一環として、江戸東京博物館の「えどはくカルチャー」の講座を当館「1933年の室内装飾 朝香宮邸をめぐる建築素材と人びと」の開催に合わせて以下のとおり実施した。

### えどはくカルチャー

#### 第1回 「朝香宮邸の庭園について」

日時:2019年7月23日

場所:東京都庭園美術館ギャラリー2

講師:田中実穂(東京都江戸東京博物館 学芸員)

受講者:88人

#### 第2回 「朝香宮邸の室内装飾」

日時:2019年7月26日

場所:東京都庭園美術館ギャラリー2

講師:大木香奈(東京都庭園美術館 学芸員)

受講者:107人



### (5) 学校団体見学等受け入れほか

#### a. 学校団体見学

|   |            |                 |     |
|---|------------|-----------------|-----|
| 1 | 2019年9月18日 | TMUプレミアムカレッジ見学会 | 36名 |
| 2 | 2019年11月5日 | 港区立白金小学校 4年生    | 37名 |
| 3 | 2019年11月7日 | 港区立白金小学校 4年生    | 37名 |
| 4 | 2019年11月8日 | 港区立白金小学校 4年生    | 36名 |
| 5 | 2019年12月4日 | 明治学院大学スタディーツアー  | 10名 |

#### b. その他

公益財団法人 東京都歴史文化財団 連携事業

「学校と文化施設をつなぐティーチャーズプログラム2019」

実施日:2019年7月29日(月)14:00~17:00

会場: 東京都庭園美術館 本館ウェルカムルーム、新館ギャラリー2

内容: ウェルカムルーム内のとくに「さわる小さな庭園美術館」の説明とたてもの文様帖の体験



## 5. 美術品の収集

幅広い分野から、当館の収集方針に沿う質の高い作品及び資料を収集することができた。いずれも今後の展覧会での積極的な活用が期待されている。

### 【購入】

名称：書齋家具一式(書齋机、肘掛椅子、絨毯)

作者：アンリ・ラパン

制作年：1933年頃

サイズ／素材・技法：

書齋机：W1500 D680 H742 mm／ウォルナット、サクラ系(抽出)、ガラス(抽出底板)

肘掛椅子：W530 D530 H835 SH440 mm／ウォルナット、革(背、座)、布

絨毯：直径 2900 mm／ファブリック

### 【寄贈】

名称：朝香宮家旧蔵 銀器等一式

内容：ボンボニエール、ナプキンリング、食器ほか

数量：一式 10 点



1. [購入]書齋家具／  
2～4. [寄贈]朝香宮家旧蔵銀器等一式のうち一部





## 6. 広報事業

今年度は新たに、関連事業に特化した年間カレンダーと、重要文化財である茶室「光華」のリーフレットを作成し、来館者サービスの向上に寄与した。また、館の公式SNSの更なる運用の活性化を目指し、展覧会の紹介や見どころ、庭園のリアルな風景などを日々更新し、多くの客層のニーズに応えるような情報や画像等の発信に努めた。

取材や各媒体の掲載に対しては、迅速かつ丁寧な対応を意識し、次回の露出に繋がるように心がけた。結果、TV・ラジオ、新聞、雑誌等すべての露出において昨年度よりも実績を伸ばすことに成功した。

### 【実績】(※2020年3月末現在)

#### ■TV・ラジオ放送件数 16件

〈展覧会紹介〉

- ・NHK Eテレ「日曜美術館 アートシーン」…「キスリング展」、「アジアのイメージ」展、  
「北澤美術館所蔵 ルネ・ラリック」展
- ・テレビ朝日「東京サイト」…「アジアのイメージ」展
- ・BS日テレ「ぶらぶら美術・博物館」…「北澤美術館所蔵 ルネ・ラリック」展

〈美術館紹介〉

- ・TBSテレビ「日立 世界ふしぎ発見！」
- ・NHK「プラタモリ」
- ・BS11「フランス人がときめいた日本の美術館」ほか。

#### ■新聞掲出件数 49件

- ・毎日新聞…「キスリング展」、「アジアのイメージ」展
- ・読売新聞…「キスリング展」
- ・朝日新聞…「アジアのイメージ」展
- ・東京新聞…「アジアのイメージ」展、「北澤美術館所蔵 ルネ・ラリック」展 ほか。

#### ■雑誌掲出件数 118件

「月刊美術」「美術の窓」「美術展びあ」等の美術業界誌のほか、「STORY」「InRed」「FIGARO」等のファッション誌のイベント・展覧会情報ページ、「OZmagazine」「るるぶ」「散歩の達人」等のレジャー情報誌ほか、掲載多数。また、「皇室ゆかりの邸宅」「CREATraveler」「東京ミュージアムガイド」「芸術新潮 東京のミュージアム100」等、元号改元や東京2020大会に向けて特集を組んだ記事・MOOK本等の取材対応も多かった。

#### ■インターネット掲出件数 105件

「インターネットミュージアム」「artscape」「ウェブ版美術手帖」等の美術館展覧会情報ページのほか、「FashionPress」「OZmall」「CasaBRUTUS」等、アートファン層に影響力の高いイベント・趣味系情報サイトにも掲載多数。美術ライターによる展覧会ブログ等にも多く紹介された。展覧会紹介のほかにも、ミュージアムグッズやカフェ、サマーナイトミュージアムや紅葉時期の茶室公開等の館の取り組みについても取り上げられ、様々な話題から周知するに至った。また、「北澤美術館所蔵 ルネ・ラリック」展にて外国人プレス向け内覧会を実施したことにより、Web版の「TokyoWeekender」に紹介された。



### ■WEB関連

- ・公式WEBサイト …… 3,504,417アクセス
- ・公式twitter …… 200回投稿、フォロワー数118,741人
- ・公式facebook …… 186回投稿、フォロワー数23,654人
- ・公式instagram …… 131回投稿、フォロワー数28,344人

### ■リーフレットの作成

- ・東京都庭園美術館ご案内(日・英・仏・繁・簡・韓)
- ・重要文化財「旧朝香宮邸」(日・英)
- ・東京都庭園美術館年間カレンダー(日・英)
- ・東京都庭園美術館関連事業年間カレンダー(日)
- ・重要文化財茶室「光華」(日・英)

### ■展覧会プレス内覧会

- ①「キスリング展」(4/19) …… 655件リリース発送、63名出席
- ②「1933年の室内装飾」展(7/19) …… 653件リリース発送、33名出席/(別途、東京都美術館・東京都現代美術館との連名で相互リリースも発送)
- ③「アジアのイメージ」展(10/11) …… 645件リリース発送、39名出席
- ④「北澤美術館所蔵 ルネ・ラリック」展(1/31) …… 632件リリース発送、58名出席/(2/12外国人プレス向け内覧会 15名出席)

### ■周辺・近隣広報対応

- ・美術館前バナー(1か所) …… 4回更新
- ・目黒通りバナー(17か所) …… 4回更新
- ・JR目黒駅周辺地図掲示
- ・東京メトロ・都営線白金台駅出口広告掲示
- ・目黒さんま祭り(9/8)にて広報ブース設置

### ■ロケ撮影対応

- ・スチール撮影 …… 5件
- ・ムービー撮影 …… 1件



## 7. 美術館維持管理

平成 31 年度は、展覧会、庭園合わせて約 20 万人の来館者を迎えたが、警備や受付・監視業者の協力のもと、来館者が安全・快適に鑑賞できるような美術館の体制構築に心掛けた。

### 1) 設備点検・清掃

収蔵庫、本館・新館展示室等の適切な空調管理のための日常点検、快適な展示スペース確保のための清掃を行った。

### 2) 館内連絡会等の定期開催

館内連絡会の定期開催により、館と委託業者のみならず、各業者間の連携・協力体制を確立し、課題検討、来館者サービスの向上に努めた。

### 3) 工事・修繕等

- ・ 日本庭園池西洋庭園側流れ補修工事
- ・ 本館ラフコート壁補修(一部)
- ・ 本館複層ガラス化工事
- ・ 本館テラス照明器具底ガラス交換取付(一灯)
- ・ 本館 2 階ホール柱型照明器具 LED 電球交換
- ・ 茶室外壁補修(一部)
- ・ レストラン棟照明看板増設工事
- ・ その他、適宜不具合対応に努めた

### 4) 本館結露対策

国の重要文化財である本館は秋から冬にかけての結露が酷く、昭和 8 年竣工時の鋼製サッシ枠・扉及び窓台の腐食や劣化を促進させていることが長年の懸案事項である。結露は室内と室外の温湿度差により生じるが、美術館施設として活用している本館では展示室エリアを、20～22±2℃、50±5%で運用しているため、冬場・夏場における外と中との温湿度差から生じる窓ガラスの結露を確認している。展示環境維持のために発生した結露水によりオリジナルの鋼製サッシ枠・扉は錆が生じ、また木製窓台においては表面劣化が進行されている。

本館内にあるサッシ枠の種類は大きく分けて 2 種類あり、昭和 8 年竣工時からの鋼製サッシ枠、及び昭和 58 年改修時に取り付けられたアルミサッシ枠であるが、いずれも結露が酷く、また熱伝導率の差で鋼製サッシ枠に比べアルミサッシ枠の窓ガラスは特に結露が酷い。当館では、結露対策として、平成 29 年から旭ガラス製「アトッチ」という窓枠改修を行うことなく、後付けで複層ガラス化可能な製品を昭和 58 年に改修されたアルミサッシ枠の窓ガラスの上から取付け、複層ガラス化を進めている。この「アトッチ」は、Low-E ガラスと呼ばれる熱の放射を防ぐ特殊金属膜がコーティングされた、光は通すが、太陽光や暖房などの遠赤外線を反射する性能があり、室内の保温性を大幅に向上させる性能を有しているガラスを使用している。「アトッチ」は、夏場においては太陽光による室内の温度上昇を抑える効果、冬場においては断熱効果があるとされ、当館においては冬場の結露軽減に、一定の効果が発揮されている。

「アトッチ」取り付け前には、サッシ枠及び窓ガラス全面が結露していた窓が、取り付け後は主にアルミサッシ枠のみが結露している。取り付け前の結露水が 100%とすると、取り付け後には 20～30%程度まで軽減できているといえる。結露が軽減できているという事は、結露水の影響による木製窓台の劣化速度が緩やかとなり、展示室の環境維持及び建物保存の観点から大変有効であると言える。



「アトッチ」は、平成 29 年度・30 年度に、小食堂・喫煙室・第一応接室・妃殿下居間・姫宮居間・姫宮寝室の 6 室に取り付けている。平成 31 年度においては、受付・ロッカールーム・ウエルカムルーム・若宮寝室・合の間・若宮居間・書庫の 6 室の昭和 58 年改修アルミサッシ枠窓ガラスに「アトッチ」を取り付け、複層ガラス化した。

#### 5) 本館照明器具小修繕(2件)

本館テラス照明器具 3 灯は、小石が集積したような模様の型板ガラスである、「アーケティック(和名：石目)」を側面および底板に使用しているが、次室前の 1 灯の底板ガラスは、過去のある時点で「アーケティック」から乳白色の摺りガラスに変わってしまっていた。今回、文化財建造物保存技術協会の協力のもと、平成 30 年度に、スタンドグラス工房パロックから最もオリジナルの「アーケティック」に近いガラスを購入し、平成 31 年度に底板ガラスを乳白色の摺りガラスから「アーケティック」へ交換し審美的回復を図った。

本館 2 階ホール円柱型照明器具は、円柱部分の鋼製枠とガラスを固定するビスが欠損していた箇所を新規のビスで補足し、鋼製枠からガラスが落下しないよう安全対策を行った。また、特殊な形状である本館 2 階ホール円柱照明器具は、管球交換時に破損の危険性があるため、白熱電球から LED 照明へ交換し、管球交換の回数を減らし破損がないように対策をした。しかしながら、電球交換用点検口扉は後補と思われるガラスが鋼製枠よりも若干大きく、扉が締めきらない状態である。加えて、円盤部分のガラスは固定が甘く、ガラスが鋼製枠からずれるなども生じており、安全面からも今後全体的な修理が必要である。

#### 6) 茶室ハチ対策及び一部外壁補修

本館と同じく国の重要文化財に指定されている茶室「光華」は、平成 27 年に都が実施した耐震補強工事の際に外壁補修をおこなったが、3 年後の平成 30 年度に自らの営巣活動に土を使用するハチによる外壁破損が確認されたため補修を行った。補修後一旦は収まるかと思われたが、平成 31 年度においても同様の被害に遭い、再度補修を行った。

また、補修と合わせて、原因・今後の対策について独立行政法人国立文化財機構東京文化財研究所へ相談し、巢の形状および採取したハチの死骸や写真などから「アメリカジカバチ」「アントドロバチ」「トクリバチ類」による被害であることが判明した。今後の対策については令和 2 年度も継続して相談を行う予定である。

#### 7) レストラン照明看板の増設

平成 28 年に竣工した正門付近のレストラン棟において、レストラン入口へ進む南西動線の夜間における視認性向上・防犯上の観点から照明入り看板およびアップライトを増設した。このことにより、今まで掲示していなかった店舗名を利用者へ示すことができるなど、利便性向上にもつながっている。

#### 8) 防災訓練の実施

第 1 回：令和元年 9 月 11 日(水)実施／第 2 回：令和 2 年 2 月 12 日(水)実施

#### 9) 東京都庭園改修工事への連携・協力

工事定例会に参加し、館の立場から来館者の利用しやすい施設となるよう情報提供し、工事に連携・協力した。

東京都庭園美術館(31)庭園内監視カメラ等増設工事設計

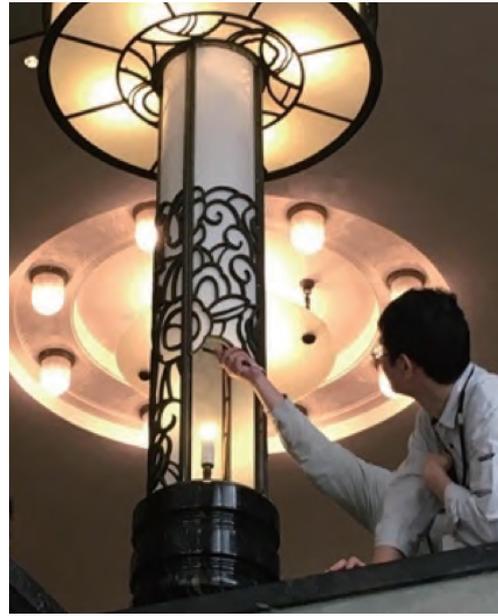
工期 令和元年 6 月 17 日～令和元年 10 月 5 日

東京都庭園美術館(31)庭園内監視カメラ等増設工事

工期 令和元年 12 月 23 日～令和 2 年 3 月 13 日



「本館テラス照明器具底ガラス交換取付」の様子



「本館2階ホール柱型照明器具LED電球交換」の様子



ハチに破損された茶室「光華」の外壁



実際に発見されたハチの巣



レストラン外観



レストラン照明看板



## 8. 収益事業

### (1) ミュージアムショップの運営

新館1階 NOIR(ノワール)及び正門横 BLANC(ブラン)の2店舗のミュージアムショップでは、来館者等にオリジナル商品、展覧会図録やグッズ、各種書籍やアート関連商品等を販売している。

それぞれの場所と来館者のニーズに合わせ、NOIR では展覧会毎のオリジナルや関連グッズを中心として販売し、BLANC では当館のオリジナルグッズのほかさまざまなギフト商品を取り扱い、また展覧会や季節に合わせたフェアやイベントを行うなど、2店舗の差異化を図って購買意欲を高めるよう努めた。

新型コロナウイルス感染拡大防止のための臨時休館期間中は、3月16日から3月31日まで正門横ショップのみ時間短縮営業(10:30～17:00)を行い、「ルネ・ラリック」展関連の図録・グッズ等を販売した。

#### 【実績】

##### NOIR(ノワール)/新館1階

購入客数：27,034人

営業日数：247日

営業時間：10:00～18:00

定休日：毎月第2・第4水曜日(祝日の場合は営業、翌日休み)、年末年始、展覧会準備期間

##### BLANC(ブラン)/正門横

購入客数：9,489人

営業日数：317日

営業時間：10:00～18:30

定休日：毎月第2・第4水曜日(祝日の場合は営業、翌日休み)、年末年始

事業者：株式会社美術出版エデュケーショナル(NOIR、BLANCとも)

#### 実施したフェア/イベント

| イベント名                   | 開催店舗  | 開催期間                 |
|-------------------------|-------|----------------------|
| SAC スプリング&サマー 新作展示会     | BLANC | 2019/4/2～2019/6/12   |
| デストルーパー輸入菓子 POP-UP      | BLANC | 2019/8/9～2019/9/24   |
| ユニーク文具 マルアイPOP-UP       | BLANC | 2019/8/29～2019/10/12 |
| ママアンチャン POP-UP          | BLANC | 2019/10/12～2020/1/13 |
| インテリア特集 アッシュコンセプトPOP-UP | BLANC | 2020/1/16～2020/3/31  |

#### 期間限定イベント NOIR/BLANCにて開催 配布場所 BLANC

##### GW イベント

ご購入のお客様へレターセット配布

配布数量：250個

期間：2019/4/27～5/6 10日間



#### ハッピーレインマンス

ご購入のお客様へレターセット配布

配布数量：870 個

期間：2019/6/2～6/30 内 週末9日間

#### サマーナイトミュージアム

ご購入のお客様へオリジナルポストカード配布

配布数量：400 個

期間：2019/7/26～8/30 内 夜間開館日 6日間

#### ハロウィンイベント

ご購入のお客様へお菓子の詰合せ配布

配布数量：700 個

期間：2019/10/14～10/31 内 週末11日間

#### X'mas イベント

ご購入のお客様へオリジナルグッズ ランダム配布(レターセット・ポチ袋・マスクングテープ)

配布数量：350 個

期間：2019/12/14～12/24 内 週末6日間



## (2) レストラン、カフェの運営

正門横のレストラン「Du Parc」(デュ パルク)は、西洋庭園と本館側がサッシュレス全面ガラスの開放感ある建物で、フレンチをベースにランチからディナーまで提供している。ロケーションの良さだけでなく、コース料理を比較的リーズナブルな料金で味わえることや、美術館のチケットがなくても利用できることなどから、特にランチは大変盛況であり、予約も取りづらい状況となっている。新館1階のカフェ「café TEIEN」(カフェ庭園)は、レストランと同一の事業者が営業を行っている。とくにオリジナルのスイーツが充実しており、それぞれの展覧会に合わせたスイーツは見栄えの良さからインスタグラムに多くアップされている。

新型コロナウイルス感染拡大防止のための臨時休館期間中は、3月16日から3月31日まで、レストラン「Du Parc」(デュ パルク)のランチ/ディナー予約者を対象に、席数を限定して営業を行った。

### 【実績】

#### レストラン「Du Parc」

利用者数：32,319人

営業日数：317日

営業時間：ランチ 11：00～14：00

カフェ 14：00～17：00

ディナー 17：00～20：00\*閉店は22：00

定休日：毎月第2・第4水曜日(祝日の場合は営業、翌日休み)、  
年末年始

席数：52席(テーブル44席/カウンター8席)



#### カフェ「café TEIEN」

利用者数：21,547人

営業日数：247日

事業者：ロアラブッシュ株式会社

営業時間：10：00～18：00

定休日：毎月第2・第4水曜日(祝日の場合は営業、翌日休み)、  
年末年始、展覧会準備期間

席数：34席(屋内22席/テラス12席)

事業者：ロアラブッシュ株式会社(「Du Parc」「café TEIEN」  
とも)





展覧会コラボメニュー



マカロン・パリジャン  
(キスリング展)



ブランシュ  
(1933年の室内装飾展)



ルミエール  
(ルネ・ラリック展)



## ユニークベニュー事業

昨年度から、歴史的建造物や文化施設等で、会議やイベント、レセプション等を開催することで、特別感を演出できる会場となるユニークベニュー事業を開始した。

### 平成31年度実績

#### (1) 事業名 「LE PHIL LAUNCH PARTY」

日 時：2019年8月28日(水) 16:30～19:30

主 催：株式会社 サンエーインターナショナル

運 営：株式会社 スターティス

概 要：海外でも知名度の高い複数のブランドを取り扱うアパレル会社の、顧客に向けた新たなブランド公開イベント。2部制で、新たなブランドのファッション・ショーとパーティーを開催した。当館のレストラン「デュパルク」とその前にあるガーデンテラスを使用してショーのため花やライトアップで趣向を凝らしてテントを設置した。招待客はショーとレストランでの食事を楽しんだ。

会 場：東京都庭園美術館 レストラン「デュパルク」、ガーデンテラス

来場者数：150人

# 平成31年度の実績

## 1. 入館者数

(単位:人)

| 事項       | 4月                    | 5月     | 6月     | 7月     | 8月     | 9月     | 10月    | 11月    | 12月    | 1月    | 2月     | 3月 | 合計      | 年間目標    | 前年同期累計  | 組目標対比  |        |
|----------|-----------------------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|-------|--------|----|---------|---------|---------|--------|--------|
| 企画展      | 岡上源子 フォトコラージュ 沈黙の奇蹟 展 | 7,367  |        |        |        |        |        |        |        |       |        |    | 7,367   | 5,500   | —       | 133.9% |        |
|          | キスリング展 エコール・ド・パリの夢    | 5,463  | 15,223 | 18,884 | 8,308  |        |        |        |        |       |        |    | 47,878  | 52,000  | —       | 92.1%  |        |
|          | 建築を見る2019 1933年の室内装飾  |        |        |        | 7,295  | 18,886 | 15,374 |        |        |       |        |    |         | 41,555  | 38,000  | —      | 109.4% |
|          | アジアのイメージ              |        |        |        |        |        | 7,504  | 13,714 | 9,042  | 3,812 |        |    |         | 34,072  | 52,500  | —      | 64.9%  |
|          | ルネ・ラリック               |        |        |        |        |        |        |        |        |       | 14,488 | 0  |         | 14,488  | 37,000  | —      | 39.2%  |
| 観覧者 合計   | 12,830                | 15,223 | 18,884 | 15,603 | 18,886 | 15,374 | 7,504  | 13,714 | 9,042  | 3,812 | 14,488 | 0  | 145,360 | 185,000 | 155,396 | 78.6%  |        |
| 底面のみ入場者  | 8,879                 | 8,088  | 4,356  | 4,590  | 2,796  | 5,068  | 5,752  | 6,583  | 5,076  | 3,066 | 3,479  |    | 57,733  | 66,800  | 58,138  | —      |        |
| その他入館者   | 展覧会に伴う講演会             | 86     | 115    | 0      | 0      | 0      | 0      | 155    | 0      | 0     | 82     | 0  | 438     | 800     | 799     | 54.8%  |        |
|          | 展覧会ギャラリーツアー等          | 35     | 63     | 31     | 90     | 110    | 0      | 51     | 39     | 0     | 0      | 0  | 419     | 240     | 386     | 174.6% |        |
|          | ワークショップ等              | 0      | 32     | 0      | 0      | 26     | 0      | 34     | 34     | 30    | 0      | 27 | 0       | 183     | 120     | 136    | 152.5% |
|          | ミュージアム・コンサート          | 0      | 137    | 0      | 0      | 0      | 340    | 0      | 170    | 0     | 181    | 0  | 0       | 828     | 650     | 903    | 127.4% |
|          | その他イベント               | 122    | 0      | 44     | 0      | 220    | 0      | 78     | 0      | 126   | 0      | 41 | 0       | 631     | 580     | 758    | 108.8% |
| その他入館者合計 | 243                   | 347    | 75     | 90     | 356    | 340    | 112    | 410    | 195    | 181   | 150    | 0  | 2,499   | 2,390   | 2,982   | —      |        |
| 入館者 総合計  | 21,952                | 23,658 | 23,315 | 20,283 | 22,038 | 20,782 | 13,368 | 20,707 | 14,313 | 7,059 | 18,117 | 0  | 205,592 | 253,810 | 216,516 | 81.0%  |        |

※その他入館者は、館主催の自主事業利用者数とする。  
 ・展覧会に伴う講演会は、各館共通事項とする。  
 ・上記以外の事業は各館個別の呼称で記載する。

| 外国人入館者 | 企画展 | 163   | 259   | 190   | 94    | 240   | 192   | 167   | 220   | 153   | 57    | 145   | 0 | 1,880  | — | 2,041  | — |
|--------|-----|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|---|--------|---|--------|---|
|        | 底のみ | 236   | 111   | 74    | 68    | 45    | 109   | 77    | 80    | 67    | 77    | 44    | 0 | 988    | — | 1,109  | — |
| 茶室公開   |     | 6,084 | 7,207 | 7,476 | 5,788 | 6,359 | 7,576 | 4,506 | 8,313 | 5,821 | 2,645 | 4,855 | 0 | 66,630 | — | 65,835 | — |

## 2. 広報・宣伝

(単位:件)

| 事項     | 区分         | 4月      | 5月      | 6月      | 7月      | 8月      | 9月      | 10月     | 11月     | 12月     | 1月      | 2月      | 3月      | 合計        | 前年同期比  |
|--------|------------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|-----------|--------|
| マスコミ   | TV・ラジオ放送件数 | 0       | 1       | 5       | 0       | 0       | 0       | 2       | 2       | 2       | 1       | 0       | 3       | 16        | 200.0% |
|        | 新聞掲出件数     | 5       | 6       | 5       | 5       | 1       | 2       | 6       | 2       | 3       | 3       | 5       | 6       | 49        | 106.5% |
|        | 雑誌等掲出件数    | 25      | 14      | 33      | 24      | 14      | 19      | 21      | 22      | 16      | 24      | 32      | 23      | 267       | 132.8% |
| ホームページ | アクセス件数(PV) | 291,519 | 295,341 | 464,631 | 389,938 | 364,489 | 303,616 | 247,201 | 263,962 | 197,178 | 217,703 | 282,208 | 186,631 | 3,504,417 | 96.9%  |
| ツイッター  | フォロワー数     | 114,013 | 114,398 | 115,377 | 115,969 | 116,324 | 116,629 | 116,974 | 117,233 | 117,398 | 117,939 | 118,297 | 118,741 | 1,399,292 | 105.0% |

## 3. 収益事業収入

(単位:円)

| 事項                        | 4月        | 5月        | 6月        | 7月        | 8月        | 9月        | 10月       | 11月       | 12月       | 1月        | 2月        | 3月      | 合計         | 前年同期比     |        |
|---------------------------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|---------|------------|-----------|--------|
| 管理手数料<br>及<br>売<br>上<br>高 | MS管理手数料   | 866,344   | 545,479   | 826,157   | 629,902   | 480,615   | 387,273   | 385,000   | 385,000   | 385,000   | 577,616   | 198,709 | 6,052,095  | 67.6%     |        |
|                           | 飲食施設管理手数料 | 1,238,760 | 1,309,164 | 1,276,751 | 1,301,930 | 1,453,767 | 1,238,760 | 1,261,700 | 1,377,831 | 1,261,700 | 1,218,192 | 651,200 | 14,851,455 | 101.9%    |        |
|                           | 駐車場売上高    | 215,106   | 372,894   | 280,405   | 387,095   | 471,208   | 402,292   | 214,500   | 364,318   | 231,182   | 123,500   | 262,000 | 61,500     | 3,386,000 | 85.4%  |
|                           | 自販機管理手数料  | 28,542    | 28,063    | 28,532    | 27,364    | 29,505    | 28,384    | 30,329    | 20,793    | 24,487    | 26,399    | 21,682  | 23,547     | 315,627   | 102.0% |
| 計                         | 2,348,752 | 2,255,600 | 2,409,845 | 2,346,291 | 2,435,095 | 2,056,709 | 1,891,529 | 2,147,942 | 1,902,369 | 1,796,599 | 2,079,490 | 934,956 | 24,605,177 | 88.5%     |        |

(参考) 東京都への土地・建物賃借料(税抜・1か月あたり)  
 ショップ:349,216円、飲食:1,551,441円、駐車場:196,604円、自販機:3,804円 計2,101,065円

(参考) ミュージアムショップ売上高

(税抜)

| MS売上高    | 4月        | 5月        | 6月        | 7月        | 8月        | 9月        | 10月       | 11月       | 12月       | 1月        | 2月        | 3月      | 合計         | 前年同期比 |
|----------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|---------|------------|-------|
| 開店日数     | 28        | 29        | 28        | 29        | 29        | 28        | 27        | 28        | 25        | 25        | 26        | 15      | 317        | 95.2% |
| 売上高(円)   | 8,439,180 | 6,061,144 | 9,368,543 | 7,125,369 | 5,174,851 | 4,282,870 | 2,160,045 | 2,860,471 | 2,397,957 | 1,421,627 | 5,398,880 | 556,636 | 55,247,773 | 63.6% |
| 購買客数(人)  | 4,723     | 4,893     | 6,992     | 4,950     | 3,483     | 2,892     | 1,324     | 1,821     | 1,470     | 833       | 2,935     | 235     | 36,551     | 75.5% |
| 1日平均売上金額 | 301,399   | 209,005   | 334,591   | 245,702   | 178,443   | 152,960   | 80,002    | 102,180   | 95,918    | 56,865    | 207,649   | 37,122  | 174,283    | 66.8% |
| 1人平均購買金額 | 1,787     | 1,239     | 1,340     | 1,439     | 1,486     | 1,481     | 1,631     | 1,571     | 1,631     | 1,707     | 1,839     | 2,370   | 1,512      | 84.2% |

※各展覧会ごとの特設売店の設置手数料及び購買客数も含む



(参考) 飲食施設売上高

(税抜)

| 飲食施設売上高  | 事 項        | 4月         | 5月         | 6月         | 7月         | 8月         | 9月        | 10月        | 11月       | 12月       | 1月        | 2月        | 3月          | 合計     | 前年<br>同期比 |
|----------|------------|------------|------------|------------|------------|------------|-----------|------------|-----------|-----------|-----------|-----------|-------------|--------|-----------|
|          | 開店日数       | 28         | 29         | 28         | 29         | 29         | 28        | 27         | 28        | 25        | 25        | 26        | 15          | 317    | 95.2%     |
| 売上高(円)   | 10,184,988 | 12,121,899 | 11,821,771 | 12,054,911 | 13,460,813 | 11,281,047 | 8,135,155 | 12,525,746 | 8,792,788 | 4,073,547 | 8,703,986 | 1,870,000 | 115,026,651 | 100.5% |           |
| 飲食客数(人)  | 4,792      | 6,379      | 6,003      | 5,642      | 6,207      | 5,327      | 3,774     | 5,167      | 3,649     | 2,011     | 4,622     | 293       | 53,866      | 93.7%  |           |
| 1日平均売上金額 | 363,750    | 417,997    | 422,206    | 415,687    | 464,166    | 402,895    | 301,302   | 447,348    | 351,712   | 162,942   | 334,769   | 124,667   | 362,860     | 105.6% |           |
| 1人平均飲食金額 | 2,125      | 1,900      | 1,969      | 2,137      | 2,169      | 2,118      | 2,156     | 2,424      | 2,410     | 2,026     | 1,883     | 6,382     | 2,135       | 107.2% |           |

※各展覧会ごとの特設売店の設置手数料及び購買客数も含む

#### 4. 展覧会関連事業

| 事業名          | 区分    | 4月  | 5月  | 6月 | 7月 | 8月  | 9月  | 10月 | 11月 | 12月 | 1月  | 2月 | 3月 | 合計  |
|--------------|-------|-----|-----|----|----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|----|----|-----|
| 展覧会に伴う講演会    | 実施事業数 | 1   | 1   | 0  | 0  | 0   | 0   | 0   | 2   | 0   | 0   | 1  | 0  | 5   |
|              | 延実施日数 | 1   | 1   | 0  | 0  | 0   | 0   | 0   | 2   | 0   | 0   | 1  | 0  | 5   |
|              | 延実施回数 | 1   | 1   | 0  | 0  | 0   | 0   | 0   | 2   | 0   | 0   | 1  | 0  | 5   |
|              | 延参加人数 | 86  | 115 | 0  | 0  | 0   | 0   | 0   | 155 | 0   | 0   | 82 | 0  | 438 |
| 展覧会ギャラリーツアー等 | 実施事業数 | 1   | 1   | 1  | 1  | 1   | 0   | 0   | 1   | 1   | 0   | 0  | 0  | 7   |
|              | 延実施日数 | 1   | 2   | 1  | 1  | 1   | 0   | 0   | 2   | 1   | 0   | 0  | 0  | 9   |
|              | 延実施回数 | 1   | 2   | 1  | 1  | 1   | 0   | 0   | 2   | 1   | 0   | 0  | 0  | 9   |
|              | 延参加人数 | 35  | 63  | 31 | 90 | 110 | 0   | 0   | 51  | 39  | 0   | 0  | 0  | 419 |
| ワークショップ等     | 実施事業数 | 0   | 1   | 0  | 0  | 1   | 0   | 1   | 1   | 1   | 0   | 1  | 0  | 6   |
|              | 延実施日数 | 0   | 1   | 0  | 0  | 1   | 0   | 1   | 1   | 1   | 0   | 1  | 0  | 6   |
|              | 延実施回数 | 0   | 5   | 0  | 0  | 1   | 0   | 2   | 2   | 1   | 0   | 5  | 0  | 16  |
|              | 延参加人数 | 0   | 32  | 0  | 0  | 26  | 0   | 34  | 34  | 30  | 0   | 27 | 0  | 183 |
| ミュージアム・コンサート | 実施事業数 | 0   | 1   | 0  | 0  | 0   | 1   | 0   | 1   | 0   | 1   | 0  | 0  | 4   |
|              | 延実施日数 | 0   | 1   | 0  | 0  | 0   | 2   | 0   | 1   | 0   | 1   | 0  | 0  | 5   |
|              | 延実施回数 | 0   | 2   | 0  | 0  | 0   | 4   | 0   | 2   | 0   | 2   | 0  | 0  | 10  |
|              | 延参加人数 | 0   | 137 | 0  | 0  | 0   | 340 | 0   | 170 | 0   | 181 | 0  | 0  | 828 |
| その他イベント      | 実施事業数 | 2   | 0   | 1  | 0  | 2   | 0   | 1   | 0   | 2   | 0   | 1  | 0  | 9   |
|              | 延実施日数 | 2   | 0   | 1  | 0  | 2   | 0   | 1   | 0   | 2   | 0   | 1  | 0  | 9   |
|              | 延実施回数 | 5   | 0   | 1  | 0  | 2   | 0   | 4   | 0   | 7   | 0   | 1  | 0  | 20  |
|              | 延参加人数 | 122 | 0   | 44 | 0  | 220 | 0   | 78  | 0   | 126 | 0   | 41 | 0  | 631 |

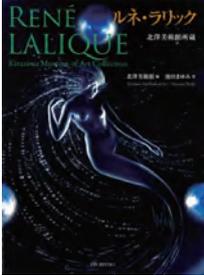
※記載する事業について

- ・ 展覧会に伴う講演会は、各館共通事項とする。
- ・ 上記以外の事業は各館個別の呼称で記載する。

※随時体験型イベントの実施回数は1回/月とみなす。



5. 出版物

|   |  |
|---|--|
|    | <p>岡上淑子 フォトコラージュ 沈黙の奇蹟</p> <p>発行数 一般書籍のため未定</p> <p>発行日 平成30年2月11日 第1刷発行</p> <p>著者 岡上淑子</p> <p>監修・執筆 神保京子(東京都庭園美術館)</p> <p>発行所 株式会社青幻社</p> <p>販売価格 3,000円(税別)</p> |
|   | <p>「キスリング展」図録</p> <p>発行数 3,000部(巡回展共通制作のうち当館分)</p> <p>発行日 平成31年4月19日 発行</p> <p>発行者 キスリング展カタログ委員会</p> <p>編集 村上哲<br/>ブレントラスト</p> <p>販売価格 2,500円(税込み)</p>           |
|  | <p>アジアのイメージ 日本美術の「東洋憧憬」</p> <p>発行数 一般書籍のため未定</p> <p>発行日 令和元年10月11日</p> <p>発行所 株式会社東京美術</p> <p>監修 樋田豊次郎</p> <p>編集 東京都庭園美術館</p> <p>販売価格 2,400円(税別)</p>             |
|  | <p>北澤美術館所蔵 ルネ・ラリック</p> <p>発行数 一般書籍のため未定</p> <p>発行日 令和2年2月20日</p> <p>編集 北澤美術館</p> <p>著者 池田まゆみ</p> <p>発行所 株式会社求龍堂</p> <p>販売価格 2,400円(税別)</p>                       |
|  | <p>東京都庭園美術館紀要 2019</p> <p>令和2年3月31日 発行</p> <p>発行数 1000部(ホームページ上でも公開)</p> <p>編集/発行 公益財団法人東京都歴史文化財団<br/>東京都庭園美術館</p> <p>販売価格 無料</p>                                |

## その他

### 組織

令和2年3月31日現在

|         |        |
|---------|--------|
| 館長      | 樋田 豊次郎 |
| 副館長(学芸) | 岡部 友子  |

#### 管理係

|         |        |
|---------|--------|
| 管理係長〔派〕 | 真田 千春  |
| 主任      | 富田 修江  |
| 主任      | 増渕 仁美  |
| 主事      | 高橋 さおり |
| 主事      | 清水 麻子  |

#### 事業係

|              |         |
|--------------|---------|
| 事業企画係長(学芸)   | 牟田 行秀 ○ |
| 教育普及担当係長(学芸) | 板谷 敏弘   |
| サービス推進担当 係長  | 藤野 英樹   |
| 主任(学芸)       | 神保 京子   |
| 主任(学芸)       | 大木 香奈   |
| 主事(学芸)       | 浜崎 加織   |
| 主事(学芸)       | 吉田 奈緒子  |
| 主事(学芸)       | 田中 雅子   |

※○ 課長補佐



## 展覧会実績一覧

### 1983 昭和58年

グッゲンハイム美術館展 1983年10月1日～12月25日(81日)

### 1984 昭和59年

早春展 1984年2月23日～4月9日(45日)

陽春展 1984年4月14日～4月23日(10日)

コプト美術展 1984年4月28日～6月3日(35日)

'84 初夏—美とのであい 1984年6月16日～7月8日(22日)

ルオー展 1984年9月14日～11月4日(48日)

晩秋展 1984年11月17日～12月23日(35日)

### 1985 昭和60年

日本画による初春展 1985年1月12日～2月11日(30日)

アレックス・コルヴィル展 1985年2月20日～3月21日(28日)

フランス・コルベール展 1985年4月1日～5月12日(39日)

日本の美 1985年5月19日～6月23日(31日)

アジア近代絵画の夜明け展 1985年7月20日～9月1日(44日)

庭園美術館への誘い 1985年9月12日～24日(13日)

20世紀オーストラリア美術名作展 1985年10月4日～11月6日(32日)

NEW YORK・ニューヨーク 1985年11月17日～12月22日(34日)

### 1986 昭和61年

回想の江戸・東京展 1986年1月11日～2月23日(42日)

12人の現代彫刻家 1986年3月2日～4月16日(43日)

アントニー・クラーベ展 1986年4月27日～6月30日(61日)

黒田清輝展 1986年7月11日～8月10日(30日)

日本の子どもの本歴史展 1986年8月17日～9月23日(36日)

室町美術と戦国画壇 1986年10月5日～11月9日(34日)

庭園美術館へのいざない パートⅢ 1986年11月20日～12月21日(30日)

### 1987 昭和62年

日本のガラス造形—昭和 1987年1月10日～3月22日(67日)

アンデスの染織と工芸 1987年4月4日～5月12日(37日)

美しき日本 1987年5月23日～6月30日(36日)

小磯良平展 1987年7月11日～8月30日(48日)

ブルデル/デュフェ 1987年9月12日～11月23日(69日)

「新東京百景」展 1987年11月29日～12月22日(23日)

### 1988 昭和63年

回想の江戸・東京Ⅱ 1988年1月10日～2月14日(33日)

牧野虎雄・曾宮一念展 1988年2月25日～3月27日(30日)

ルネ・ラリック展 1988年4月5日～5月29日(51日)

パリ・街・人 アジェとカルティエ=ブレッソン 1988年6月4日～7月24日(48日)

西洋美術の名作展 1988年7月31日～9月4日(34日)



ヤン・トーロップ展 1988年9月20日～11月6日(45日)  
レオナルド・フジタ展 1988年11月12日～1989年2月21日(90日)

1989 昭和64年 平成元年

東京都江戸東京博物館収蔵品展 1989年3月1日～3月28日(26日)  
ヘルムート・ニュートン ポートレート 1989年4月5日～5月14日(37日)  
フンデルトワッサー展 1989年5月21日～7月11日(49日)  
藤島武二展 1989年7月19日～9月3日(47日)  
江戸美術の祝祭 1989年9月14日～10月24日(39日)  
国吉康雄展 1989年11月1日～12月24日(51日)

1990 平成2年

旧朝香宮邸のアール・デコ 1990年1月11日～2月4日(24日)  
ドイツ・ロマン派の時代展 1990年2月18日～3月25日(34日)  
浜口陽三展 1990年4月3日～6月3日(58日)  
ルネ・ラリックの香水瓶展 1990年6月16日～8月5日(48日)  
古代ギリシャ美術展 1990年8月18日～9月23日(35日)  
エドワード・ホッパー展 1990年10月6日～12月16日(67日)

1991 平成3年

ルイス・C・ティファニー展 1991年1月12日～3月17日(61日)  
旧朝香宮邸のアール・デコ 1991年3月24日～3月31日(7日)  
子どもの本・1920年代展 1991年4月6日～5月26日(47日)  
カッサンドル展 1991年6月2日～7月14日(40日)  
小磯良平遺作展 1991年7月20日～8月27日(37日)  
袱紗展 1991年9月14日～10月13日(28日)  
世界の名作展 1991年11月2日～12月20日(46日)

1992 平成4年

ベルリン東洋美術館名品展 1992年1月12日～2月17日(35日)  
旧朝香宮邸のアール・デコ 1992年2月29日～3月24日(24日)  
バリー・モダン1910-30年代 1992年4月4日～5月24日(48日)  
ロバート・メイプルソープ展 1992年6月2日～7月2日(29日)  
日本洋画再考展 1992年7月10日～8月5日(26日)  
洋画の動乱 昭和10年 1992年8月14日～10月6日(51日)  
卓上の芸術 1992年10月17日～12月10日(51日)  
旧朝香宮邸のアール・デコ 1992年12月18日～1993年1月21日(25日)

1993 平成5年

ドーム・ガラス展 1993年1月31日～3月15日(41日)  
旧朝香宮邸のアール・デコ展 1993年4月3日～4月13日(11日)  
長谷川潔展 1993年4月29日～7月7日(66日)  
デ・キリコ展1920-1950 1993年7月16日～8月15日(29日)  
大正日本画の若き俊英たち 1993年8月21日～9月23日(31日)  
アール・デコ様式のセーブル磁器展 1993年10月2日～12月19日(74日)

1994 平成6年

旧朝香宮邸の建築と歴史 1994年1月15日～2月13日(38日)  
全国美術館コレクション名品展 1994年3月3日～3月31日(27日)  
旧朝香宮邸のアール・デコ展 1994年4月5日～4月17日(12日)



カール・ラーション展 1994年4月23日～5月31日(36日)  
 ヨーロッパ工芸新世紀展 1994年6月11日～7月31日(48日)

1995 平成7年

旧朝香宮邸のアール・デコ 1995年3月10日～3月19日(10日)  
 フランス宝飾芸術の世界展 1995年4月8日～5月28日(47日)  
 レオナルド・ダ・ヴィンチ人体解剖図 1995年6月10日～7月30日(47日)  
 アメリカに生きた日系人画家たち 1995年8月12日～10月1日(48日)  
 スチュアート・デイヴィス展 1995年10月10日～11月26日(44日)  
 エドゥアール・サンド彫刻展 1995年12月7日～1996年2月13日(57日)

1996 平成8年

旧朝香宮邸のアール・デコ 1996年2月24日～3月24日(28日)  
 旧朝香宮邸のアール・デコ 1996年4月1日～5月26日(52日)  
 林武展 1996年6月15日～7月28日(41日)  
 日本工芸の青春期1920s-1945 1996年8月10日～9月17日(36日)  
 北大路魯山人展 1996年10月5日～11月24日(48日)  
 ジョージ・チネリーと知られざる19世紀広東・マカオ・香港の美術展 1996年12月7日～1997年2月11日(55日)

1997 平成9年

イタリア・バロック絵画展 1997年2月20日～3月30日(36日)  
 アルザスとフランス近代美術の歩み 1997年4月5日～5月25日(48日)  
 パリ国立オペラ座衣裳展 1997年6月14日～8月17日(61日)  
 東南アジア—近代美術の誕生 1997年9月6日～10月12日(34日)  
 フォンタネージと日本の近代美術 1997年10月23日～12月14日(50日)  
 旧朝香宮邸のアール・デコ 1997年12月21日～1998年1月27日(28日)

1998 平成10年

工芸のジャポニスム展 1998年2月7日～3月24日(43日)  
 華麗なる馬たち 1998年4月4日～5月26日(50日)  
 イタリアのガラス1930-1970 1998年6月6日～7月26日(47日)  
 ザッキン—彫刻と素描展 1998年8月8日～9月27日(47日)  
 ジョルジョ・モランディ 花と風景 1998年10月10日～11月29日(47日)  
 旧朝香宮邸のアール・デコ 1998年12月12日～1999年3月21日(86日)

1999 平成11年

名画の花束 1999年4月3日～5月30日(54日)  
 リバティ・スタイル展 1999年6月12日～7月25日(42日)  
 宮本三郎展 1999年8月7日～9月19日(41日)  
 パリ・モード1870-1960 1999年10月2日～12月19日(74日)

2000 平成12年

アール・デコと東洋 2000年1月8日～3月21日(69日)  
 デペロの未来派芸術展 2000年4月4日～5月23日(47日)  
 指輪—ちいさな記念碑の物語 2000年6月7日～8月6日(57日)  
 旧朝香宮邸のアール・デコ展 2000年8月19日～10月29日(67日)  
 ルネ・ラリック1860-1945展 2000年11月11日～2001年1月31日(69日)



2001 平成13年

- ロシア・アヴァンギャルド展 2001年2月10日～4月1日(47日)
- ジョルジュ・ルース展 2001年4月7日～6月3日(54日)
- ジノリ展 2001年6月16日～8月19日(61日)
- 安田侃—彫刻展 2001年8月25日～9月16日(22日)
- 安田侃—野外彫刻展 2001年4月12日～2002年3月17日併催
- カラヴァッジョ 2001年9月29日～12月16日(76日)

2002 平成14年

- 旧朝香宮邸のアール・デコ展 2002年1月5日～3月17日(67日)
- マジョリカ名陶展 2002年4月4日～6月23日(76日)
- ソニア・ドローネ 2002年7月6日～9月8日(61日)
- ピュイフォルカ展 2002年9月21日～12月1日(68日)

2003 平成15年

- 旧朝香宮邸のアール・デコ 2003年1月4日～4月6日(81日)
- ヨーロッパ・ジュエリーの400年 2003年4月24日～7月1日(65日)
- マリー・ローランサン回顧展 2003年7月19日～9月15日(55日)
- アール・デコ様式 2003年10月1日～2004年2月1日(105日)

2004 平成16年

- パリ1900 2004年2月21日～4月11日(48日)
- シルクロードの装い 2004年4月24日～6月20日(54日)
- 幻のロシア絵本1920-30年代展 2004年7月3日～9月5日(61日)
- エミール・ノルデ 2004年9月18日～11月7日(48日)
- 田原桂—光の彫刻 2004年11月20日～2005年1月23日(54日)

2005 平成17年

- 日本のジュエリー100年 2005年2月5日～4月10日(61日)
- ジェームズ・アンソール展 2005年4月23日～6月12日(47日)
- 八木一夫展 2005年7月2日～8月21日(48日)
- 庭園植物記 2005年9月3日～11月6日(61日)
- 華麗なるマイセン磁器 2005年11月19日～2006年1月22日(55日)

2006 平成18年

- 宇治山哲平展 2006年2月4日～4月9日(61日)
- 北欧のスタイリッシュ・デザイン 2006年4月22日～6月18日(54日)
- 旧朝香宮邸のアール・デコ展 2006年7月8日～10月1日(80日)
- アール・デコ・ジュエリー 2006年10月14日～2007年1月14日(80日)

2007 平成19年

- アルフレッド・ウォリス 2007年2月3日～3月31日(53日)
- 大正シック 2007年4月14日～7月1日(74日)
- 舞台芸術の世界 2007年7月26日～9月17日(51日)
- 世界を魅了した ティファニー 1837-2007 2007年10月6日～12月16日(67日)
- アール・デコの館 2007年12月23・24日/2008年1月12日～14日(5日)



2008 平成20年

建築の記憶 2008年1月26日～3月31日(63日)  
 オールドノリタケと懐かしの洋食器 2008年4月17日～6月15日(56日)  
 舟越桂 夏の邸宅 2008年7月19日～9月23日(64日)  
 アール・デコの館 2008年10月1日～10月13日(13日)  
 1930年代・東京 2008年10月25日～2009年1月12日(69日)

2009 平成21年

ポワレとフォルチュニイ 2009年1月31日～3月31日(58日)  
 エカテリーナ2世の四大ディナーセット 2009年4月16日～7月5日(76日)  
 ステッチ・バイ・ステッチ 2009年7月18日～9月27日(68日)  
 パリに咲いた古伊万里の華 2009年10月10日～12月23日(70日)

2010 平成22年

マッキアイオーリ 2010年1月16日～3月14日(54日)  
 アール・デコの館 2010年3月25日～4月11日(18日)  
 ロトチェンコ+ステパーノワ 2010年4月24日～6月20日(54日)  
 有元利夫展—天空の音楽 2010年7月3日～9月5日(61日)  
 香水瓶の世界 2010年9月18日～11月28日(67日)  
 朝香宮のグランドツアー 2010年12月11日～2011年1月16日(28日)

2011 平成23年

20世紀ポスター[タイポグラフィ] 2011年1月29日～3月27日(50日)  
 森と芸術 2011年4月16日～7月3日(74日)  
 皇帝の愛したガラス 2011年7月14日～9月25日(70日)  
 アール・デコの館 2011年10月6日～10月31日(24日)

2014 平成26年

アーキテクト／1933／Shirokane 2014年11月22日～12月25日(32日)  
 内藤礼 信の感情 2014年11月22日～12月25日(32日)

2015 平成27年

幻想絶佳：アール・デコと古典主義 2015年1月17日～4月7日(76日)  
 マスク展 2015年4月25日～6月30日(63日)  
 アール・デコの邸宅美術館 2015年7月18日～9月23日(64日)  
 オットー・クンツリ展 2015年10月10日～12月27日(73日)

2016 平成28年

ガレの庭 2016年1月16日～4月10日(81日)  
 メディチ家の至宝 2016年4月22日～7月5日(70日)  
 こどもとファッション 2016年7月16日～8月31日(44日)  
 アール・デコの花弁 2016年9月22日～12月25日(89日)  
 クリスチャン・ボルタンスキー 2016年9月22日～12月25日(89日)

2017 平成29年

並河靖之七宝展 2017年1月14日～4月9日(81日／平成28年度中は72日)  
 装飾は流転する 2017年11月18日～2月25日(86日)



2018 平成30年

アール・デコリヴァイヴアル! 建物公開 旧朝香宮邸物語 2018年3月21日～6月12日(79日/平成29年度中は10日)  
フランス絵本の世界 2018年3月21日～6月12日(79日/平成29年度中は10日)  
ブラジル先住民の椅子 野生動物と想像力 2018年6月30日～9月17日(75日)  
エキゾテック × モダン アール・デコと異郷への眼差し 2018年10月6日～2019年1月14日(86日)

2019 平成31年

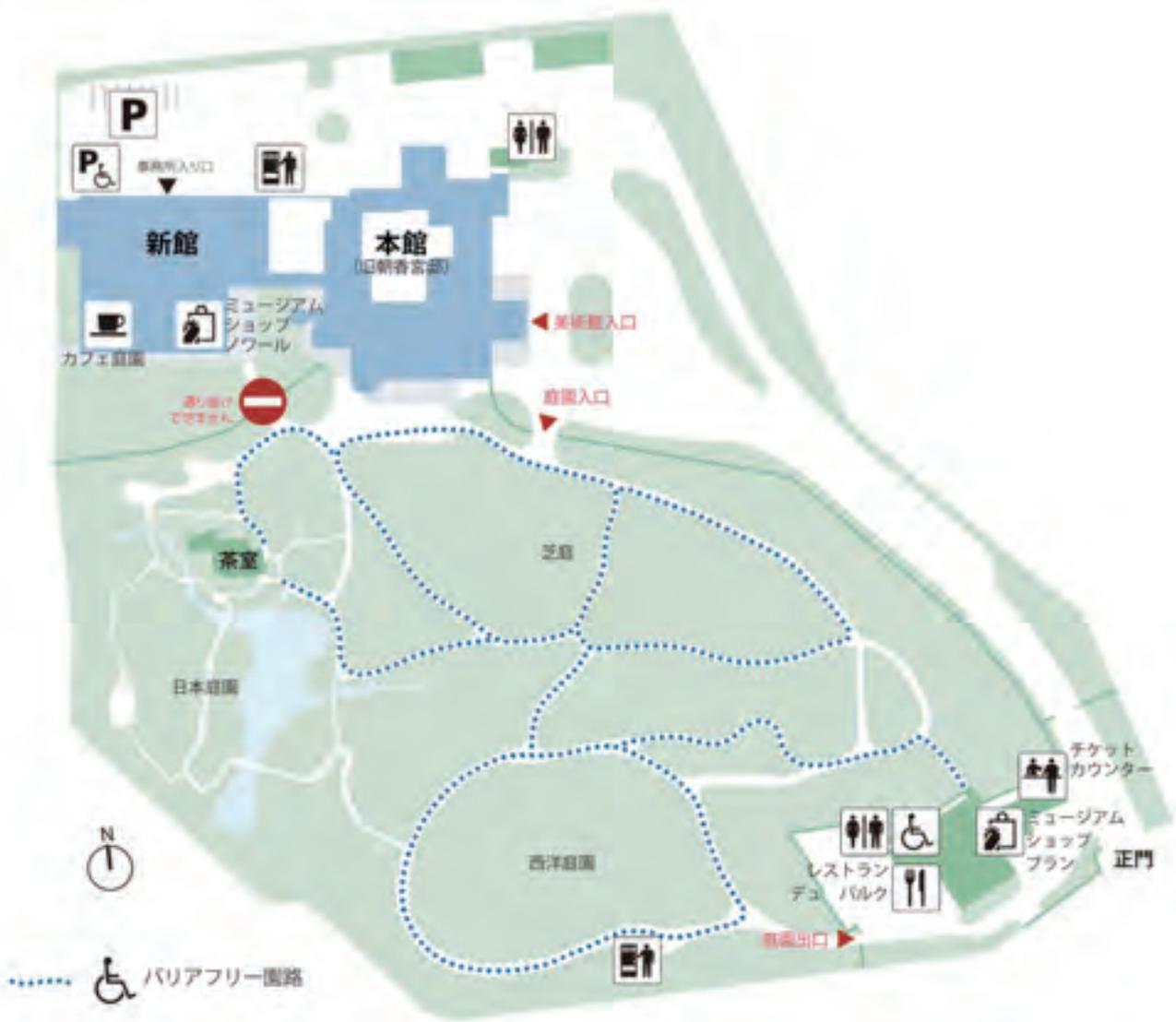
岡上淑子 フォトコラージュ 沈黙の奇蹟 2019年1月26日～4月7日(68日/平成30年度中は61日)  
キスリング展 エコール・ド・パリの夢 2019年4月20日～7月7日(74日)  
1933年の室内装飾 朝香宮邸をめぐる建築素材と人びと 2019年7月20日～9月23日(62日)  
アジアのイメージ—日本美術の「東洋憧憬」 2019年10月12日～2020年1月13日(80日)

2020 令和2年

北澤美術館所蔵 ルネ・ラリック展 アール・デコのガラス モダン・エレガンスの美  
2020年2月1日～4月7日(63日/平成31年度中は56日予定のうち、開催は26日間)  
※2020年2月29日～4月7日は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため休止

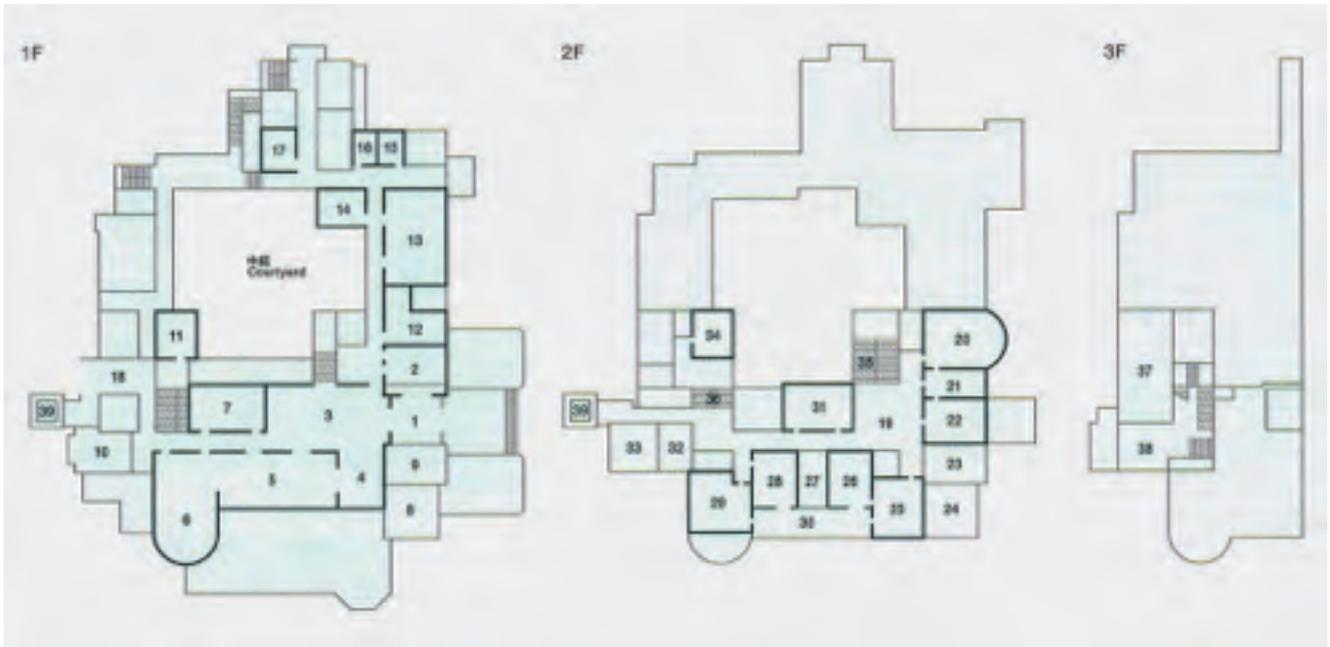


施設配置図





本館(旧朝香宮邸)



新館



茶室

